



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月25日

上場会社名 キムラユニティー株式会社  
コード番号 9368 URL <https://www.kimura-unity.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成瀬 茂広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 小山 幸弘

TEL 052-962-7053

定時株主総会開催予定日 2024年6月20日

配当支払開始予定日

2024年6月21日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	61,493	4.0	4,109	25.7	4,897	23.5	3,081	24.7
2023年3月期	59,139	3.6	3,269	11.3	3,965	8.1	2,471	13.3

(注) 包括利益 2024年3月期 7,472百万円 (109.5%) 2023年3月期 3,567百万円 (6.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	140.21		8.6	8.0	6.7
2023年3月期	108.87		7.6	7.0	5.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 544百万円 2023年3月期 451百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	64,711	40,367	59.6	1,785.24
2023年3月期	57,770	35,114	57.9	1,507.55

(参考) 自己資本 2024年3月期 38,587百万円 2023年3月期 33,453百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,540	219	2,826	11,972
2023年3月期	4,493	1,169	2,528	9,258

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		15.00		27.00	42.00	931	38.6	2.9
2024年3月期		25.00		30.00	55.00	1,203	39.2	3.3
2025年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00		40.0	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	2.4	2,000	8.3	2,400	1.9	1,580	3.2	71.89
通期	63,000	2.4	4,400	7.1	5,200	6.2	3,300	7.1	150.15

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	23,543,800 株	2023年3月期	23,543,800 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,928,911 株	2023年3月期	1,353,498 株
期中平均株式数	2024年3月期	21,977,051 株	2023年3月期	22,696,055 株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	47,167	0.6	2,324	2.2	3,258	6.3	2,142	1.1
2023年3月期	46,897	0.9	2,275	13.2	3,064	11.4	2,165	19.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	97.48	
2023年3月期	95.41	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	50,083		31,034		62.0		1,435.78	
2023年3月期	47,875		29,389		61.4		1,324.44	

(参考) 自己資本 2024年3月期 31,034百万円 2023年3月期 29,389百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2の「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(連結の範囲に関する事項) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(連結損益計算書関係) .....	12
(連結キャッシュ・フロー計算書関係) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. その他 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、徐々に社会・経済の正常化が進み企業業績は緩やかな回復基調を維持した一方で、円安の進展による国内経済への影響や物価の上昇傾向が続く中、金利上昇気配の高まりもあり、先行きが不透明な状況のまま推移しております。また、海外では長期化するウクライナ情勢による原材料価格の上昇や世界的な物価上昇が続く、海外景気の下振れリスク等には引き続き注意が必要な状況であり、国内外ともに引き続き不透明な状況が続いております。

また、当社グループと関係の深い自動車業界においては、半導体不足の解消とともに販売・登録台数は回復傾向にあるものの、国内では人手不足の問題や急激な資源価格高騰・賃金上昇等予断を許さない状況が続いております。海外では米中貿易摩擦やウクライナ情勢の長期化による物価高騰懸念等、依然として先行き不透明な状況であります。

このような環境の中で当社グループにおきましては、昨年度と同様に「年輪経営（増収増益）を着実に実行」し、「皆が「正常進化」を着実に遂げる-現状に甘んじることの否定-」をグループ方針に掲げ、これまで築いてきた「全員参画によるOne Team 経営」をベースに、現状に甘んじることなく、更なるお客様への貢献に向けて、自ら変えることができる「正常進化」こそ、「中期経営計画2023」達成に不可欠であると考え、取り組みを進めてまいりました。当期の業績につきましては、物流サービス事業における主要顧客からの受注量の増加等により、売上高は61,493百万円（前期比4.0%増収）となりました。営業利益は、主力事業である物流サービス事業の増収の影響も大きく、4,109百万円（前期比25.7%増益）、経常利益は、4,897百万円（前期比23.5%増益）、親会社株主に帰属する当期純利益は、3,081百万円（前期比24.7%増益）となりました。

なお、主なセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上を含む）、営業利益の状況は次の通りであります。

#### ①物流サービス事業

売上高は、国内包装事業、中国子会社広州広汽木村進和倉庫有限公司及び北米子会社KIMURA, INC.における受注量の増加等により、43,571百万円（前期比3.1%増収）となりました。営業利益は、主要顧客の工場稼働停止等の影響はありましたが、現場第一線での日々決算活動の推進による収益力向上等により、4,687百万円（前期比21.8%増益）となりました。

#### ②自動車サービス事業

売上高は、車両販売事業における販売台数の増加等により、14,716百万円（前期比3.4%増収）となりました。営業利益は車両販売事業の収益改善の効果等もあり、847百万円（前期比11.0%増益）となりました。

#### ③情報サービス事業

売上高は、主要顧客からの受注量の増加等により、2,169百万円（前期比21.0%増収）となりました。営業利益は、外注委託費の増加等により、226百万円（前期比8.0%減益）となりました。

#### ④人材サービス事業

売上高は、市場の人材獲得競争の中、エリア貢献の拡販（中部、関西、関東への展開）実現に向けて積極的な拡販活動や新規顧客の獲得に注力したこと等により、1,755百万円（前期比14.1%増収）となりました。営業利益は売上高の増加等により、29百万円（前期比293.4%増益）となりました。

#### ⑤その他のサービス事業

売上高は、売電サービスにより、46百万円（前期比0.3%減収）となりました。営業利益は13百万円（前期比0.7%増益）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は64,711百万円となり、前連結会計年度末に比較して6,941百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る資産の増加等により投資その他の資産が5,373百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は24,344百万円となり、前連結会計年度末に比較して1,688百万円の増加となりました。その主な要因は、繰延税金負債（固定）の増加により固定負債が1,951百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して5,253百万円増加の40,367百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.7ポイント上昇の59.6%となりました。

**(3) 当期のキャッシュ・フローの概況**

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期に比較して2,714百万円増加の11,972百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

**(営業活動によるキャッシュ・フロー)**

営業活動の結果得られた資金は、5,540百万円の収入で、前期比1,047百万円の収入増加となりました。

この主な要因は、税金等調整前当期純利益が増加したこと等によるものであります。

**(投資活動によるキャッシュ・フロー)**

投資活動の結果得られた資金は、219百万円の支出で、前期比950百万円の支出減少となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

**(財務活動によるキャッシュ・フロー)**

財務活動の結果得られた資金は、2,826百万円の支出で、前期比297百万円の支出増加となりました。

この主な要因は、配当金の支払額の増加等によるものであります。

**(4) 今後の見通し**

国内では新型コロナウイルス感染症の5類への移行による経済活動の回復、賃金上昇による個人消費の回復期待はあるものの、海外ではウクライナ問題の長期化や中東情勢の緊迫化等の地政学リスクや中国経済の低迷等依然として先行きは不透明な状況が予想されます。

このような経営環境の中で、当社グループは、新中期経営計画2026のスタート年度を、エリアを軸とした事業部へ変更した組織により、引続き「全員参画によるOne Team 経営」を推進し、強く(目標を達成する力)優しい企業風土(人に寄り添い、プラス思考で主体性とスピード感を持った企業風土)への取り組みを展開してまいります。

次期の見通しにつきましては、売上高63,000百万円(前期比2.4%増収)、営業利益は、賃上げ率を6%以上見込んだ上で、4,400百万円(前期比7.1%増益)、経常利益5,200百万円(前期比6.2%増益)、親会社株主に帰属する当期純利益3,300百万円(前期比7.1%増益)と増収増益を目指してまいります。

なお、主なセグメント別の売上高(セグメント間の内部売上を含む)、営業利益の状況は次のとおりであります。

**①物流サービス事業**

物流サービス+ITによる顧客提案力の更なる強化、物流サービス+人財サービスによる物流波動への対応、生産管理機能の強化やエリア戦略の推進等の領域拡大により拡販を見込むことから、売上高は44,500百万円(前期比2.1%増収)、営業利益は4,900百万円(前期比4.5%増益)を予想しております。

**②自動車サービス事業**

安全・安心の自動車サービス+エリア+ITの推進、KIBACO(車両管理システム)を中心とした他社との差別化された機能の実装でのフリート戦略の成長加速による事業領域拡大等により拡販を見込むことから、売上高は15,000百万円(前期比1.9%増収)、営業利益は900百万円(前期比6.2%増益)を予想しております。

**③情報サービス事業**

物流サービス+ITに特化したソリューション提案の更なる強化、既存の大口顧客の新規分野への領域拡大等により拡販を見込むことから、売上高は2,400百万円(前期比10.6増収)、営業利益300百万円(前期比32.5%の増益)を予想しております。

**④人材サービス事業**

物流サービス事業におけるエリア戦略との連携強化、事前研修付派遣やチーム派遣等による差別化戦略の更なる推進により拡販を見込むことから、売上高は2,000百万円(前期比13.9%増収)、営業利益は40百万円(前期比37.0%増益)を予想しております。

**⑤その他のサービス事業**

その他のサービス事業は売電事業で、売上高は50百万円(前期比8.0%増収)、営業利益は15百万円(前期比9.5%増益)を予想しております。

**2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方**

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,728	12,442
受取手形	1,223	1,224
売掛金	8,448	8,296
契約資産	61	89
リース投資資産	6,639	6,164
商品及び製品	541	308
仕掛品	39	22
原材料及び貯蔵品	289	237
その他	1,022	973
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	27,993	29,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,316	24,123
減価償却累計額	△14,786	△15,803
建物及び構築物(純額)	8,530	8,320
機械装置及び運搬具	2,285	2,450
減価償却累計額	△1,695	△1,829
機械装置及び運搬具(純額)	590	620
賃貸資産	1,645	1,724
減価償却累計額	△1,142	△1,250
賃貸資産(純額)	502	474
土地	6,841	6,855
リース資産	1,308	1,318
減価償却累計額	△675	△798
リース資産(純額)	633	519
建設仮勘定	53	87
その他	4,308	5,173
減価償却累計額	△2,360	△3,048
その他(純額)	1,948	2,125
有形固定資産合計	19,099	19,003
無形固定資産		
のれん	12	-
その他	1,121	1,032
無形固定資産合計	1,133	1,032
投資その他の資産		
投資有価証券	5,456	7,646
繰延税金資産	173	26
退職給付に係る資産	863	4,190
その他	3,053	3,056
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	9,543	14,917
固定資産合計	29,777	34,953
資産合計	57,770	64,711

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,011	880
短期借入金	975	1,042
1年内返済予定の長期借入金	2,000	1,000
未払金	2,652	2,462
未払費用	3,598	3,625
リース債務	652	785
未払法人税等	629	915
賞与引当金	1,339	1,770
役員賞与引当金	30	30
その他	941	1,054
流動負債合計	13,830	13,566
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	1,000	2,000
長期未払金	4,047	3,755
リース債務	1,217	1,168
退職給付に係る負債	10	7
繰延税金負債	274	1,757
再評価に係る繰延税金負債	874	874
その他	400	212
固定負債合計	8,825	10,777
負債合計	22,656	24,344
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,596	3,596
資本剰余金	3,430	3,440
利益剰余金	24,487	26,414
自己株式	△1,058	△1,860
株主資本合計	30,456	31,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,542	2,990
土地再評価差額金	534	534
為替換算調整勘定	1,155	1,631
退職給付に係る調整累計額	△236	1,839
その他の包括利益累計額合計	2,996	6,996
非支配株主持分	1,661	1,779
純資産合計	35,114	40,367
負債純資産合計	57,770	64,711

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	59,139	61,493
売上原価	48,377	49,525
売上総利益	10,762	11,968
販売費及び一般管理費	7,492	7,859
営業利益	3,269	4,109
営業外収益		
受取利息	78	128
受取配当金	81	99
受取手数料	5	6
為替差益	137	109
持分法による投資利益	451	544
その他	49	41
営業外収益合計	803	931
営業外費用		
支払利息	81	128
支払手数料	10	8
社債発行費	9	-
貸倒損失	0	0
その他	5	5
営業外費用合計	107	142
経常利益	3,965	4,897
特別利益		
固定資産売却益	5	5
特別利益合計	5	5
特別損失		
固定資産除却損	33	32
契約解除損失	9	-
その他	0	2
特別損失合計	43	35
税金等調整前当期純利益	3,927	4,867
法人税、住民税及び事業税	1,059	1,397
法人税等調整額	128	86
法人税等合計	1,188	1,484
当期純利益	2,739	3,382
非支配株主に帰属する当期純利益	268	301
親会社株主に帰属する当期純利益	2,471	3,081



(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,739	3,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	1,447
為替換算調整勘定	595	409
退職給付に係る調整額	167	2,076
持分法適用会社に対する持分相当額	115	156
その他の包括利益合計	827	4,090
包括利益	3,567	7,472
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,215	7,081
非支配株主に係る包括利益	351	391

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,580	3,414	22,725	△2	29,717
当期変動額					
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	15	15			31
剰余金の配当			△708		△708
親会社株主に帰属する当期純利益			2,471		2,471
自己株式の取得				△1,055	△1,055
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	15	15	1,762	△1,055	738
当期末残高	3,596	3,430	24,487	△1,058	30,456

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,593	534	528	△403	2,252	1,549	33,519
当期変動額							
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)							31
剰余金の配当							△708
親会社株主に帰属する当期純利益							2,471
自己株式の取得							△1,055
自己株式の処分							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△50		627	167	744	111	856
当期変動額合計	△50	-	627	167	744	111	1,594
当期末残高	1,542	534	1,155	△236	2,996	1,661	35,114

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,596	3,430	24,487	△1,058	30,456
当期変動額					
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)					
剰余金の配当			△1,154		△1,154
親会社株主に帰属する当期純利益			3,081		3,081
自己株式の取得				△823	△823
自己株式の処分		10		20	31
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	10	1,926	△802	1,135
当期末残高	3,596	3,440	26,414	△1,860	31,591

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,542	534	1,155	△236	2,996	1,661	35,114
当期変動額							
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)							
剰余金の配当							△1,154
親会社株主に帰属する当期純利益							3,081
自己株式の取得							△823
自己株式の処分							31
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,447		475	2,076	3,999	118	4,118
当期変動額合計	1,447	-	475	2,076	3,999	118	5,253
当期末残高	2,990	534	1,631	1,839	6,996	1,779	40,367

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,927	4,867
減価償却費	2,039	2,178
のれん償却額	15	11
持分法による投資損益(△は益)	△451	△544
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△42	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	57	413
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10	-
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△313	△338
受取利息及び受取配当金	△160	△228
支払利息	157	202
為替差損益(△は益)	△131	△81
有形固定資産売却益	△189	△226
有形固定資産除却損	29	32
無形固定資産除却損	4	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	830	219
棚卸資産の増減額(△は増加)	△58	311
リース投資資産の増減額(△は増加)	489	142
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△72	0
仕入債務の増減額(△は減少)	△329	△136
その他の流動負債の増減額(△は減少)	132	△120
長期未払金の増減額(△は減少)	△681	△291
その他の固定負債の増減額(△は減少)	198	△187
小計	5,440	6,227
利息及び配当金の受取額	390	598
利息の支払額	△156	△201
法人税等の支払額	△1,181	△1,082
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,493	5,540
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△921	△578
有形固定資産の売却による収入	213	254
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△459	106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,169	△219

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500	1,032
短期借入金の返済による支出	△500	△1,032
長期借入れによる収入	-	2,000
長期借入金の返済による支出	△1,000	△2,000
社債の発行による収入	1,000	-
リース債務の返済による支出	△524	△596
自己株式の売却による収入	-	20
自己株式の取得による支出	△1,055	△823
配当金の支払額	△708	△1,153
非支配株主への配当金の支払額	△239	△273
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,528	△2,826
現金及び現金同等物に係る換算差額	245	219
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,040	2,714
現金及び現金同等物の期首残高	8,218	9,258
現金及び現金同等物の期末残高	9,258	11,972

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲に関する事項)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、財務情報が入手可能であり、取締役会、全社執行役員会議において、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、各事業セグメントごとに事業本部又は事業部を構成し、各事業本部及び事業部は、取り扱う商品、製品、サービスについて国内及び海外の戦略の立案、それに伴う事業活動を展開しております。

従いまして、当社グループの取り扱う商品、製品、サービスを事業本部及び事業部別に区分し、「物流サービス事業」、「自動車サービス事業」、「情報サービス事業」、「人材サービス事業」の4つを報告セグメントとしております。

「物流サービス事業」は、包装、梱包、入出庫作業・格納器具製品製造等を行っております。「自動車サービス事業」は、自動車リース、車両整備、自動車販売、保険代理店等を行っております。「情報サービス事業」は、システム開発、包括保守及びネットワーク関連サービス等を行っております。「人材サービス事業」は、人材派遣サービス、アウトソーシングサービス等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。棚卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ後の価額で評価しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	連結財務諸 表計上額
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	42,247	14,187	1,792	866	59,093	46	59,139	—	59,139
セグメント間の内部売 上高又は振替高	17	45	—	672	735	—	735	△735	—
計	42,264	14,232	1,792	1,538	59,829	46	59,875	△735	59,139
セグメント利益	3,848	763	246	7	4,865	13	4,878	△1,609	3,269
セグメント資産	29,124	12,654	799	393	42,971	93	43,065	14,705	57,770
その他の項目									
減価償却費	1,295	500	43	2	1,841	30	1,871	166	2,038
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,004	528	30	1	1,565	—	1,565	33	1,598

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△1,609百万円はセグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,613百万円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る経費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	連結財務諸 表計上額
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	43,555	14,672	2,169	1,049	61,447	46	61,493	-	61,493
セグメント間の内部売 上高又は振替高	15	43	-	705	765	-	765	△765	-
計	43,571	14,716	2,169	1,755	62,212	46	62,259	△765	61,493
セグメント利益	4,687	847	226	29	5,790	13	5,803	△1,694	4,109
セグメント資産	29,231	12,162	995	392	42,782	63	42,845	21,865	64,711
その他の項目									
減価償却費	1,440	504	37	2	1,984	30	2,014	164	2,178
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	734	490	38	-	1,263	-	1,263	135	1,398

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△1,694百万円はセグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分してい  
ない全社費用△1,697百万円が含まれております。その全社費用の主なもの、当社の人事、総務及び経理等  
の管理部門に係る経費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### 4. 関連情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

・地域ごとの情報

##### (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	北米	その他	合計
49,094	7,376	2,629	39	59,139

##### (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	北米	合計
12,754	3,484	2,860	19,099

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

・地域ごとの情報

##### (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	北米	その他	合計
49,687	8,198	3,578	29	61,493

##### (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	北米	合計
12,583	3,558	2,861	19,003



## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,507円55銭	1,785円24銭
1株当たり当期純利益金額	108円87銭	140円21銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	2,471	3,081
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益金額(百万円)	2,471	3,081
期中平均株式数(株)	22,696,055	21,977,051

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## 役員の変動

## ①代表取締役の変動

該当事項はありません。

## ②その他の役員の変動

## ・新任取締役候補

取締役 荻谷 公平

(注) 荻谷 公平は、社外(独立)取締役の候補者であります。

## ・退任予定取締役

常務取締役 飯永 晃一

(注) 飯永 晃一は、S E Aに就任予定であります。

## ③就任及び退任予定日

2024年6月20日

# 2024年3月期 決算発表 説明資料

2024年4月25日

本資料には現時点での将来の予測数値が含まれていますが、  
実際の業績は様々な要因により変動することがありますのでご注意ください。  
なお、2022年7月1日付で株式分割を行っておりますので、比較の便宜上、  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、一部の実績を算定しております。

## グループ会社の状況

[連結子会社：5社]

※前期末からの変更はありません。

天津木村進和物流  
有限公司  
中国  
[物流サービス]

広州広汽木村進和倉庫  
有限公司  
中国  
[物流サービス]

KIMURA, INC.  
アメリカ  
[物流サービス]

[物流サービス] [自動車サービス]

キムラユニティー  
株式会社

[情報サービス]

株式会社  
スーパージャンボ  
名古屋市  
[自動車サービス]

ビジネスピープル  
株式会社  
名古屋市  
[人材サービス]

[持分法適用関連会社：8社]

株式会社 ユーネットランス  
豊田市 [物流サービス]

TK Logistica do Brasil Ltda.  
ブラジル [物流サービス]

TTK Logistics (Thailand) Co.,Ltd.  
タイ [物流サービス]

TK Logistica de Mexico S. de R.L. de C.V.  
メキシコ [物流サービス]

TTK Asia Transport (Thailand) Co.,Ltd.  
タイ [物流サービス]

KOI Holdings, LLC 他 2社  
アメリカ [物流サービス]

# 1. 連結決算の実績

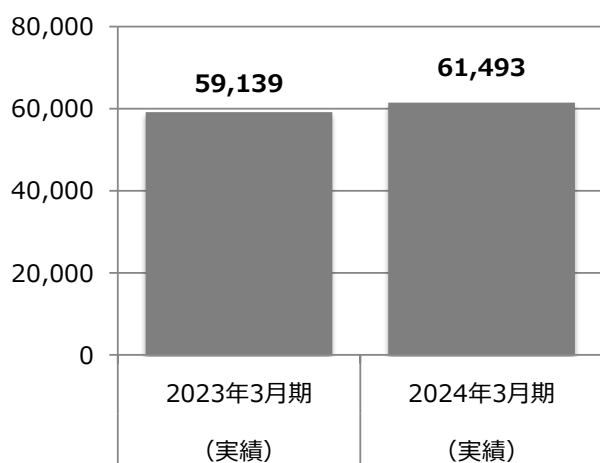
## (1) 連結業績

- 売上高は、3期連続の増収（過去最高）
- 営業利益・当期純利益は、3期連続の増益（過去最高）
- 経常利益は、6期連続の増益（過去最高）

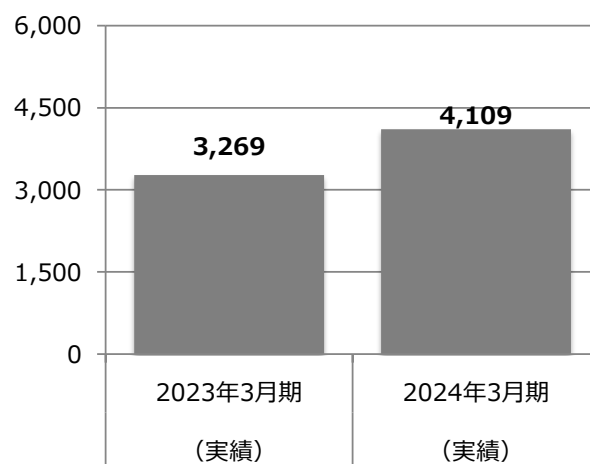
(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
売上高	59,139	61,493	2,353	104.0
営業利益	3,269	4,109	839	125.7
経常利益	3,965	4,897	931	123.5
親会社株主に帰属する当期純利益	2,471	3,081	610	124.7
1株当たり当期純利益	108円87銭	140円21銭	31円34銭	
包括利益	3,567	7,472	3,905	209.5

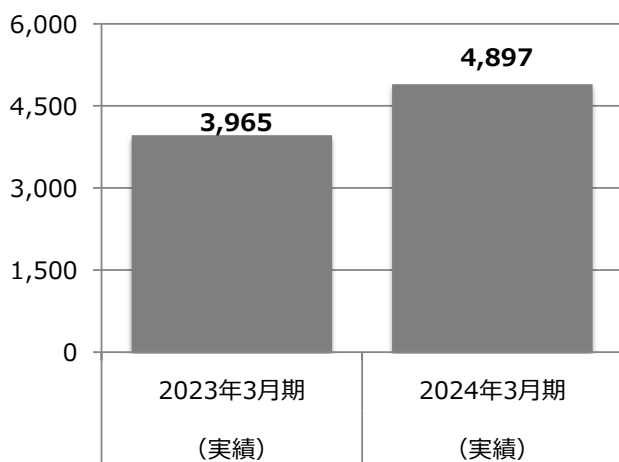
### 売上高



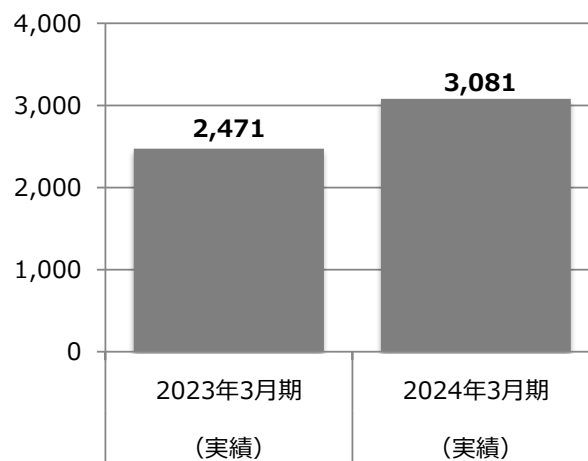
### 営業利益



### 経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益

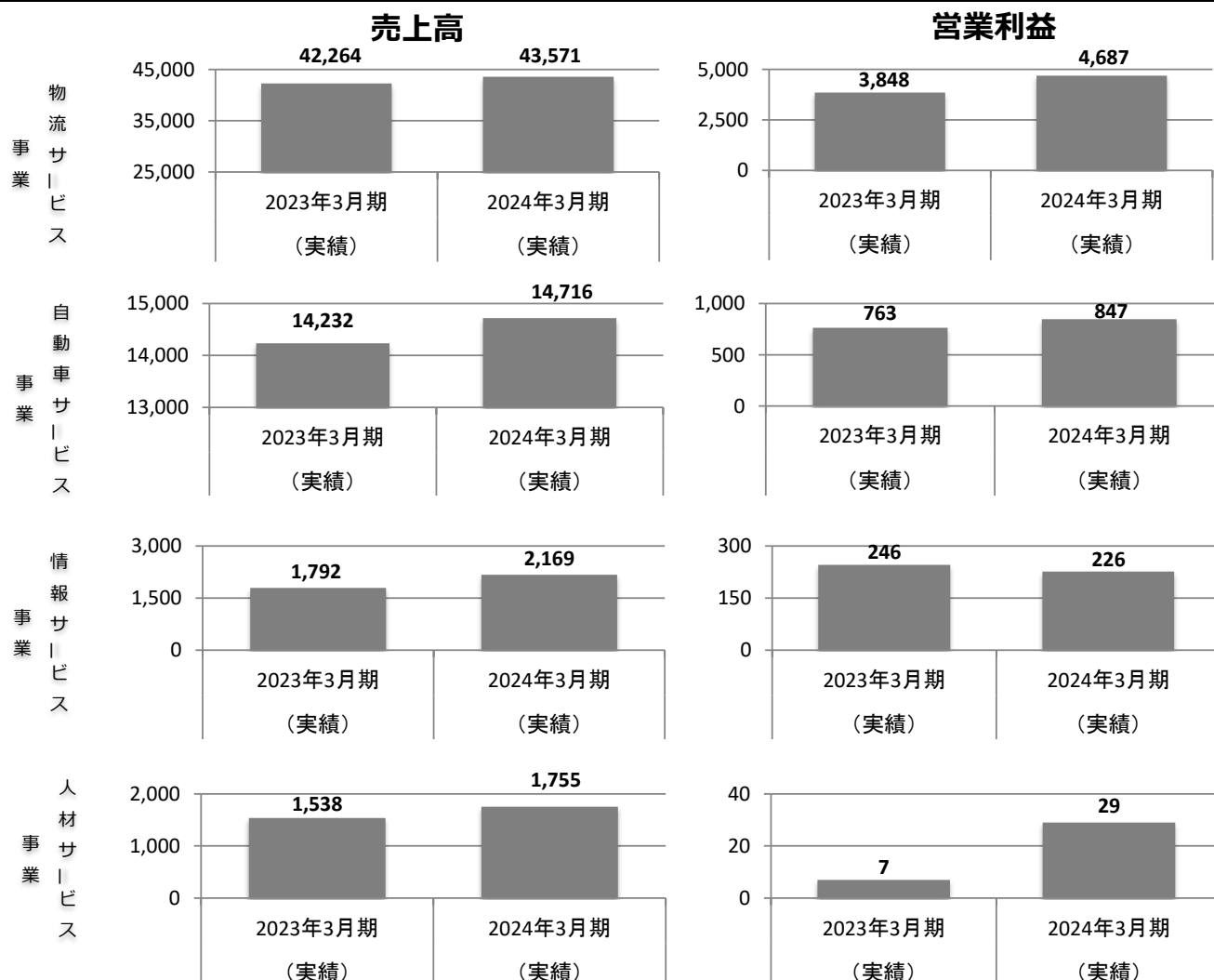


# 1. 連結決算の実績

## (2) セグメント別業績

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
物流サービス事業	42,264	43,571	1,306	103.1
自動車サービス事業	14,232	14,716	483	103.4
情報サービス事業	1,792	2,169	376	121.0
人材サービス事業	1,538	1,755	216	114.1
その他サービス事業	46	46	△ 0	99.7
小計	59,875	62,259	2,383	104.0
消去又は全社	△ 735	△ 765	△ 29	-
売上高	59,139	61,493	2,353	104.0
物流サービス事業	3,848	4,687	839	121.8
自動車サービス事業	763	847	83	111.0
情報サービス事業	246	226	△ 19	92.0
人材サービス事業	7	29	21	393.4
その他サービス事業	13	13	0	100.7
小計	4,878	5,803	925	119.0
消去又は全社	△ 1,609	△ 1,694	△ 85	-
営業利益	3,269	4,109	839	125.7



## 1. 連結決算の実績

### (3) 連結品目別売上高

(単位：百万円)

売上区分	売上品目	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
物流サービス事業	包装	35,713	38,176	2,462	106.9
	格納器具製品	6,551	5,394	△ 1,156	82.3
		42,264	43,571	1,306	103.1
自動車サービス事業	車両リース	6,718	6,719	1	100.0
	車両整備	4,848	5,005	156	103.2
	自動車販売	1,780	2,128	347	119.5
	カー用品販売	205	202	△ 3	98.4
	保険手数料	629	607	△ 21	96.5
	その他	50	53	2	105.8
	自動車サービス事業	14,232	14,716	483	103.4
	情報サービス事業	1,792	2,169	376	121.0
	人材サービス事業	1,538	1,755	216	114.1
	その他サービス事業	46	46	△ 0	99.7
	小計	59,875	62,259	2,383	104.0
	セグメント間売上相殺	△ 735	△ 765	△ 29	-
	合計	59,139	61,493	2,353	104.0

### (4) 財政状態

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
総資産	57,770	64,711	6,941	112.0
自己資本	33,453	38,587	5,134	115.3
自己資本比率(%)	57.9	59.6	1.7	
1株当たり純資産	1,507円55銭	1,785円24銭	277円69銭	

### (5) キャッシュ・フロー計算書について

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,493	5,540	1,047	123.3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,169	△ 219	950	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,528	△ 2,826	△ 297	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	245	219	△ 25	89.5
現金及び現金同等物の期末残高	9,258	11,972	2,714	129.3

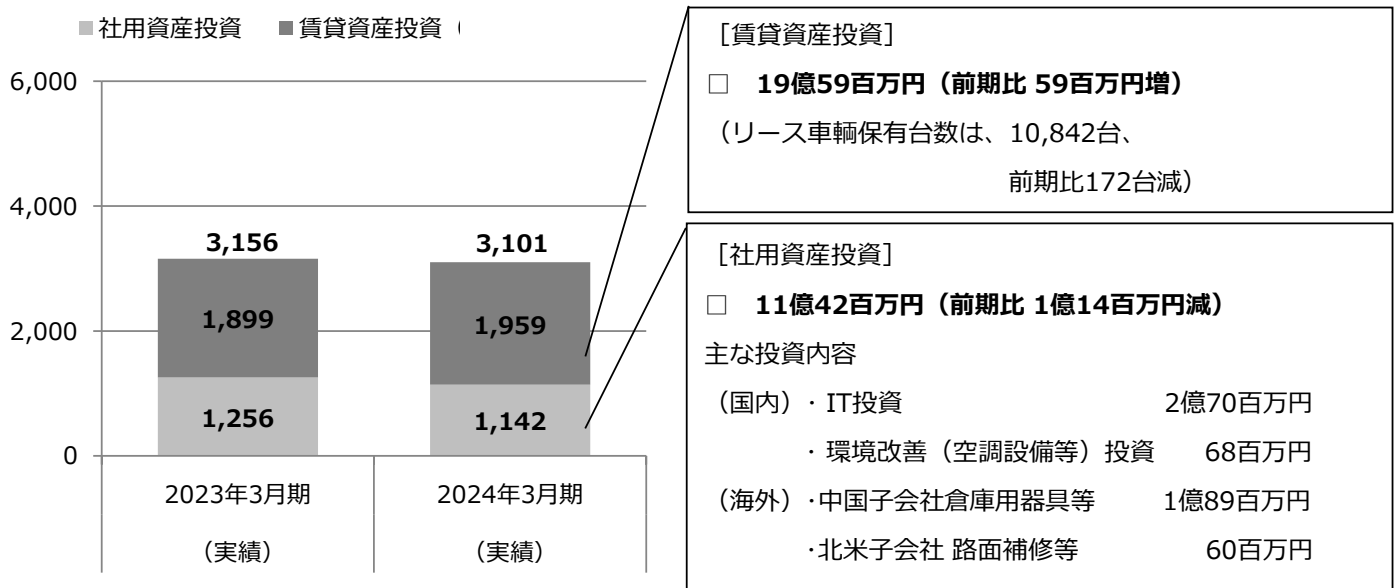
# 1. 連結決算の実績

## (6) 設備投資、減価償却費等の状況

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
社用資産投資	1,256	1,142	△ 114	90.9
賃貸資産投資 (※)	1,899	1,959	59	103.1
設備投資計	3,156	3,101	△ 54	98.3
減価償却費	2,054	2,023	△ 31	98.5
リース車輛保有台数	11,014台	10,842台	△ 172台	98.4

(※) 賃貸資産投資につきましては、リース会計基準の改正により、リース用車輛の投資債権は、流動資産の「リース投資資産」に計上しておりますが、比較の便宜上、設備投資として記載しております。



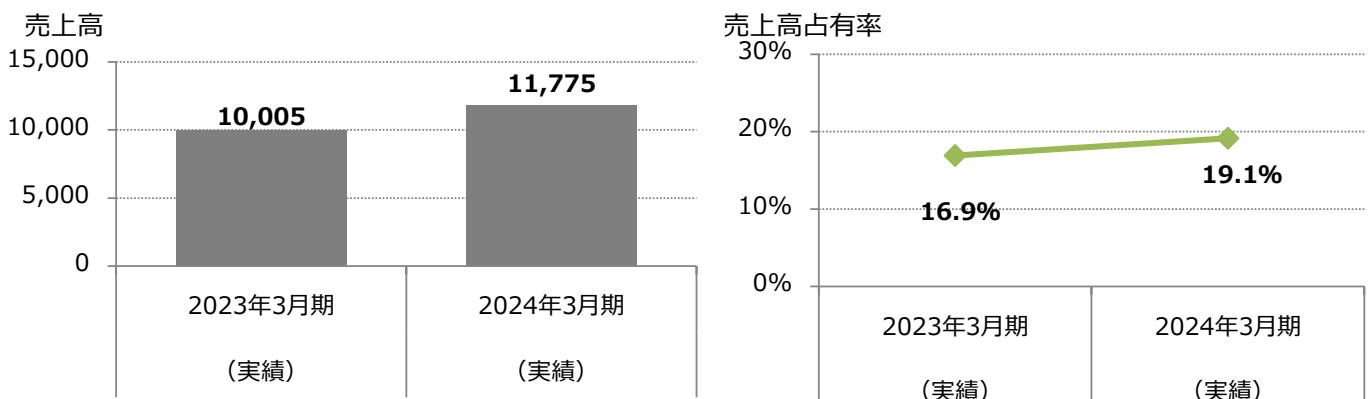
## (7) 海外子会社の取引状況

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
連結売上高	59,139	61,493	2,353	104.0
海外子会社売上高	10,005	11,775	1,770	117.7

連結売上に対する占率

海外子会社占有率	16.9%	19.1%	2.2%	
----------	-------	-------	------	--



# 1. 連結決算の実績

## (8) 主要取引先との取引状況

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
連結売上高	59,139	61,493	2,353	104.0
トヨタ自動車(株)様 ※1	12,205	11,525	△ 680	94.4
トヨタグループ企業様 ※2	13,526	15,389	1,863	113.8
合計	25,731	26,915	1,183	104.6

連結売上に対する占率

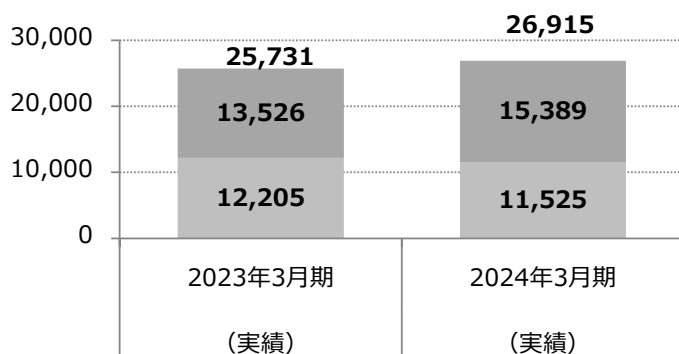
トヨタ自動車(株)様	20.6%	18.7%	△1.9%	
トヨタグループ企業様	22.9%	25.0%	2.2%	
合計	43.5%	43.8%	0.3%	

※1：2010年10月にトヨタ自動車(株)様から分離したトヨタホーム(株)様への売上金額は比較の便宜上、上記金額に含めております。

※2：トヨタグループ企業様の取引には、海外でのトヨタ自動車(株)様の現地子会社を含んでおります。

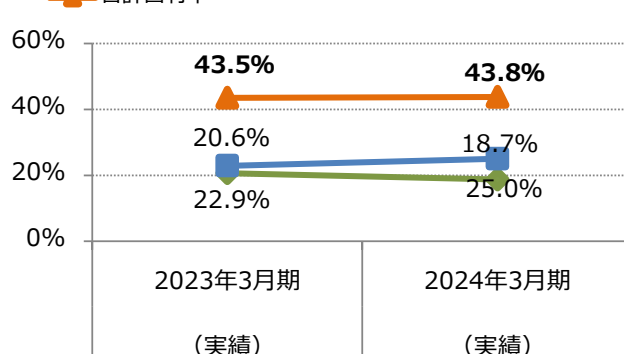
売上高

■ トヨタ自動車(株)様 ■ トヨタグループ企業様



売上高占有率

● トヨタ自動車(株)様 ● トヨタグループ企業様  
▲ 合計占有率



## (9) N L S (ニューロジスティクスサービス) 事業の取引状況

(単位：百万円)

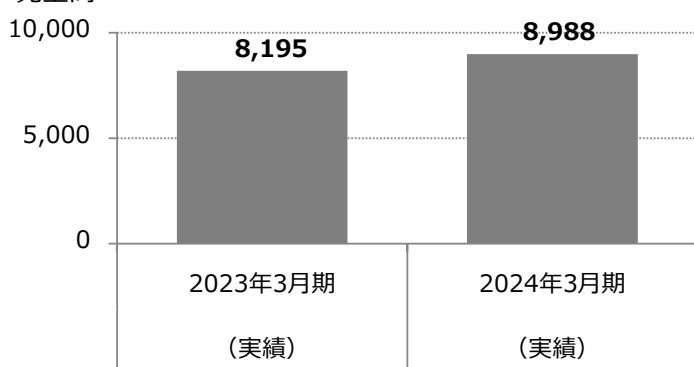
	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
連結売上高	59,139	61,493	2,353	104.0
N L S 事業売上高	8,195	8,988	792	109.7

連結売上に対する占率

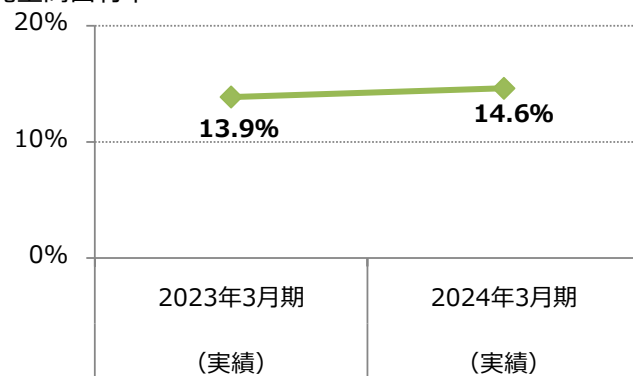
N L S 事業占有率	13.9%	14.6%	0.8%	
-------------	-------	-------	------	--

N L S 事業は、トヨタ関連以外のお客様をターゲットとしてサービスを提供する3 P L (サード・パーティ・ロジスティクス) 事業のことです。

売上高



売上高占有率



# 1. 連結決算の実績

## (10) 自動車サービス事業の管理車両台数状況

(単位：台)

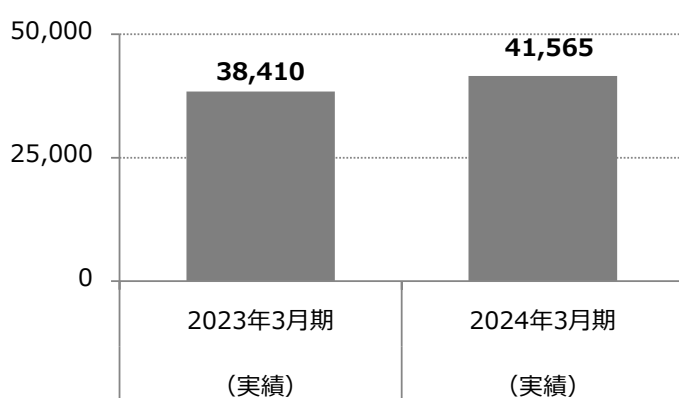
	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	前期比 (増減台数)	前期比 (%)
管理車両台数※1	38,410	41,565	3,155	108.2
メンテナンス契約台数	35,041	36,398	1,357	103.9

※1管理車両台数とは、当社独自開発の「人・組織・車両」を管理するシステム「KIBACO」により、管理している車両台数のことです。

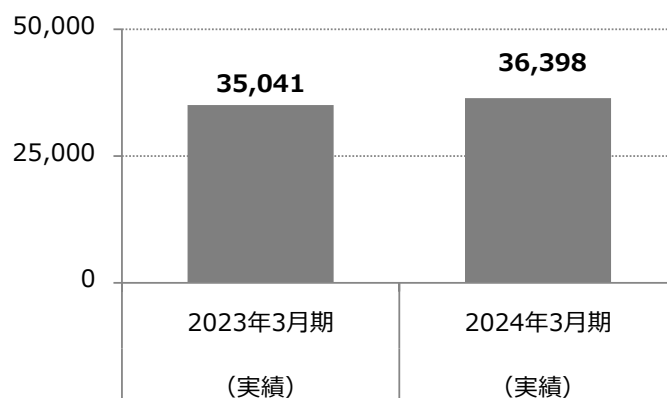
「KIBACO」により、全国で車両を利用する大口法人のお客様（フリート）を中心に、カーマネジメントサービスを提供し、

お客様の最適な車両管理体制を構築することにより、「安全・品質向上、コンプライアンス、コスト削減」を実現します。

管理車両台数



メンテナンス契約台数





## 2. 連結決算の予想

### (1) 連結業績推移

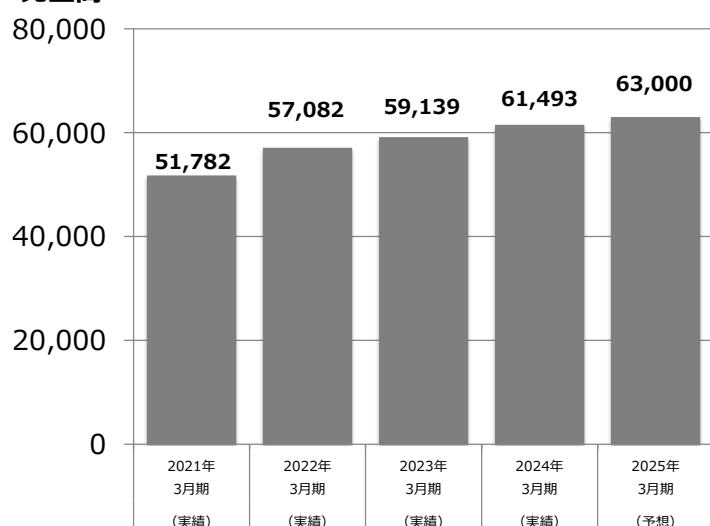
- ・ 売上高は、4期連続増収を予想（過去最高）
- ・ 営業利益・当期純利益は、4期連続増益を予想（過去最高）
- ・ 経常利益は、7期連続の増益を予想（過去最高）

（単位：百万円）

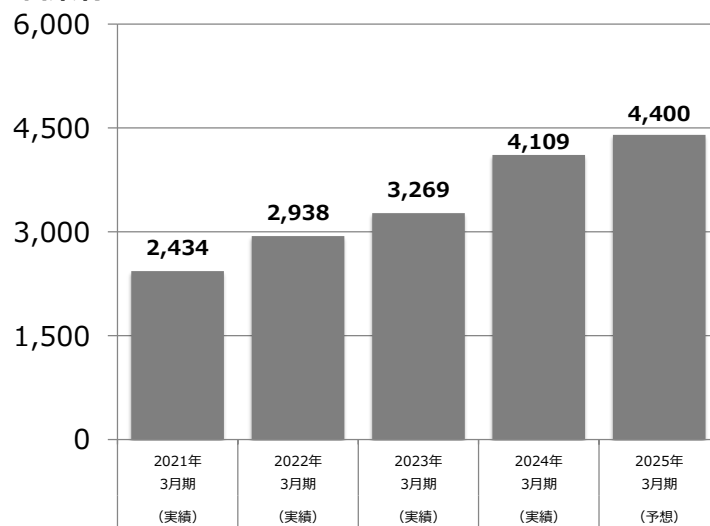
	2021年 3月期 (実績)	2022年 3月期 (実績)	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
売上高	51,782	57,082	59,139	61,493	63,000	1,506	102.4
営業利益	2,434	2,938	3,269	4,109	4,400	290	107.1
経常利益	2,812	3,670	3,965	4,897	5,200	302	106.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,603	2,181	2,471	3,081	3,300	218	107.1
1株当たり当期純利益	132円86銭	91円48銭	108円87銭	140円21銭	150円15銭	9円94銭	

※2021年3月期の1株当たり当期純利益は、株式分割前の数値を表示しております。

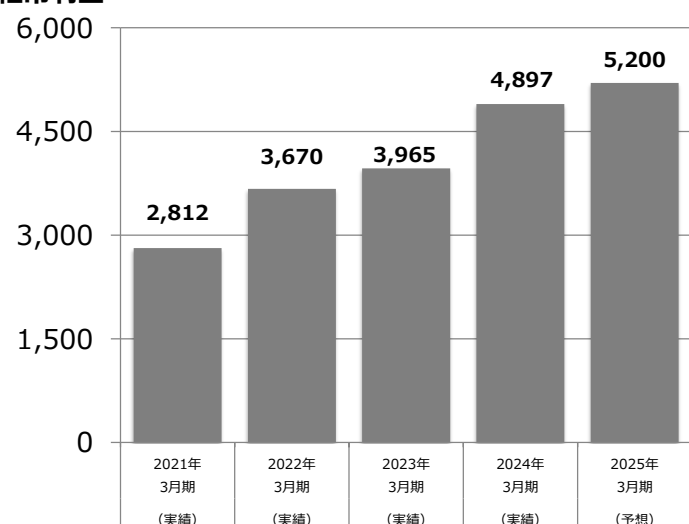
#### 売上高



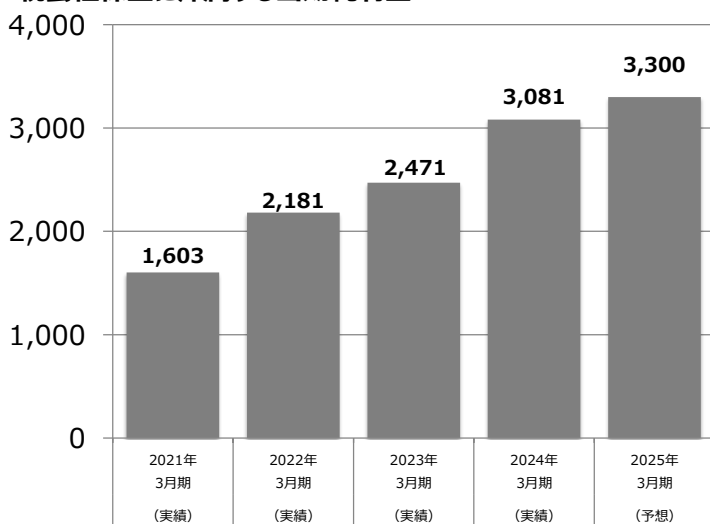
#### 営業利益



#### 経常利益



#### 親会社株主に帰属する当期純利益



## 2. 連結決算の予想

### (2) セグメント別業績推移

(単位：百万円)

	2021年 3月期 (実績)	2022年 3月期 (実績)	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
物流サービス事業	35,885	40,973	42,264	43,571	44,500	928	102.1
自動車サービス事業	14,277	14,071	14,232	14,716	15,000	283	101.9
情報サービス事業	1,409	1,495	1,792	2,169	2,400	230	110.6
人材サービス事業	593	1,039	1,538	1,755	2,000	244	113.9
その他サービス事業	45	44	46	46	50	3	108.0
小計	52,212	57,624	59,875	62,259	63,950	1,690	102.7
消去又は全社	△ 429	△ 542	△ 735	△ 765	△ 950	△ 184	-
売上高	51,782	57,082	59,139	61,493	63,000	1,506	102.4
物流サービス事業	3,045	3,802	3,848	4,687	4,900	212	104.5
自動車サービス事業	545	657	763	847	900	52	106.2
情報サービス事業	103	88	246	226	300	73	132.5
人材サービス事業	14	5	7	29	40	10	137.1
その他サービス事業	11	11	13	13	15	1	109.6
小計	3,721	4,566	4,878	5,803	6,155	351	106.0
消去又は全社	△ 1,286	△ 1,628	△ 1,609	△ 1,694	△ 1,755	△ 60	-
営業利益	2,434	2,938	3,269	4,109	4,400	290	107.1

### (3) 品目別業績推移

(単位：百万円)

	2021年 3月期 (実績)	2022年 3月期 (実績)	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
包装	31,894	33,805	35,713	38,176	39,100	923	102.4
格納器具製品	3,990	7,168	6,551	5,394	5,400	5	100.1
物流サービス事業	35,885	40,973	42,264	43,571	44,500	928	102.1
車両リース	7,237	7,036	6,718	6,719	6,740	20	100.3
車両整備	4,129	4,396	4,848	5,005	5,300	294	105.9
自動車販売	2,013	1,767	1,780	2,128	2,050	△ 78	96.3
カー用品販売	200	197	205	202	220	17	108.8
保険手数料	655	629	629	607	640	32	105.4
その他	39	43	50	53	50	△ 3	94.0
自動車サービス事業	14,277	14,071	14,232	14,716	15,000	283	101.9
情報サービス事業	1,409	1,495	1,792	2,169	2,400	230	110.6
人材サービス事業	593	1,039	1,538	1,755	2,000	244	113.9
その他サービス事業	45	44	46	46	50	3	108.0
小計	52,212	57,624	59,875	62,259	63,950	1,690	102.7
セグメント間売上相殺	△ 429	△ 542	△ 735	△ 765	△ 950	△ 184	-
合計	51,782	57,082	59,139	61,493	63,000	1,506	102.4

## 2. 連結決算の予想

### (4) 設備投資、減価償却費等の予想

(単位：百万円)

	2021年 3月期 (実績)	2022年 3月期 (実績)	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
社用資産投資	1,608	1,220	1,256	1,142	1,640	497	143.5
賃貸資産投資 (※)	2,836	1,851	1,899	1,959	1,955	△ 4	99.8
設備投資計	4,444	3,071	3,156	3,101	3,595	493	115.9
減価償却費	1,553	1,766	2,054	2,023	2,100	76	103.8
リース車輛保有台数	11,839台	11,272台	11,014台	10,842台	10,800台	△ 42台	99.6

(※) 賃貸資産投資につきましては、リース会計基準の改正により、リース用車輛の投資債権は、流動資産の「リース投資資産」に計上しておりますが、比較の便宜上、設備投資として記載しております。

#### 2025年3月期の主な設備投資内容

##### [賃貸資産投資]

- 19億55百万円（前期比 4百万円減）を予想  
（リース車輛保有台数は、10,800台、前期比42台減を予想）

##### [社用資産投資]

- 16億40百万円（前期比 4億97百万円増）を予想

#### 主な投資内容

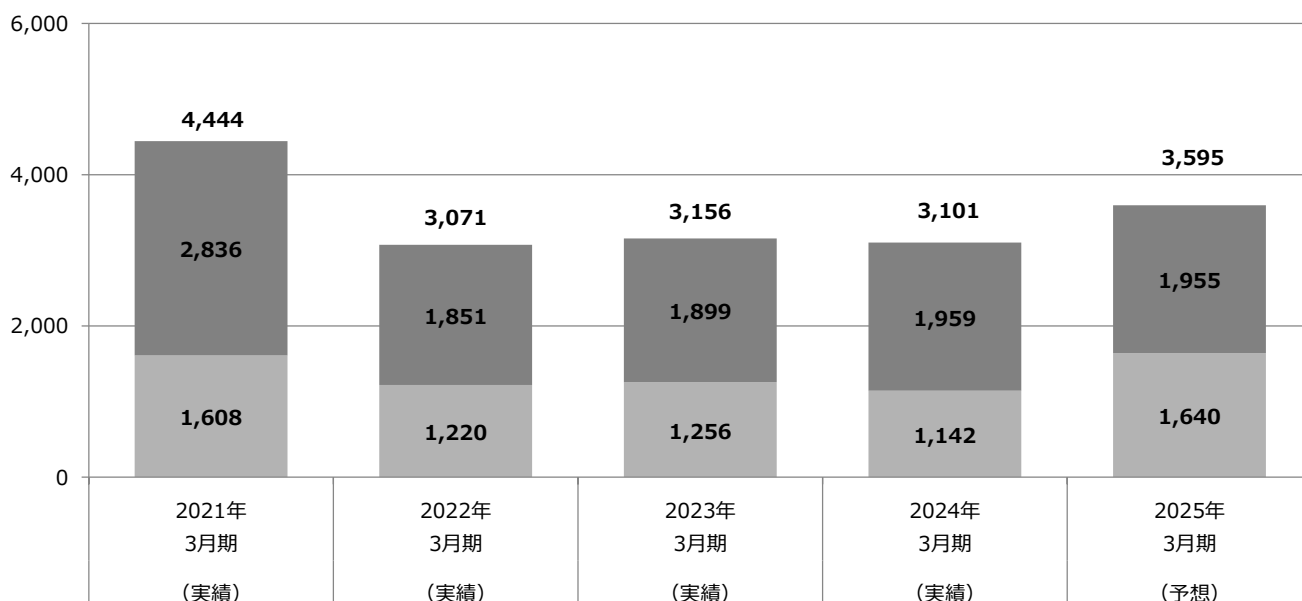
##### (国内)

- ・IT投資 4億円
- ・環境改善投資 2億80百万円

##### (海外)

- ・中国子会社 物流器材 3億円
- ・北米子会社 溶接ロボット 35百万円

■ 社用資産投資 ■ 賃貸資産投資



### 3. 1株当たり配当金推移

#### 【配当方針】

これまでの財務基盤の強化や継続的な安定配当の姿勢から、更に重点分野への積極的投資や還元の向上とともに、財務基盤の維持に努めることにより、連結配当性向40%を目標に、これまで以上にステークホルダー重視の経営を行ってまいります。

#### 【2024年3月期 配当】

- ・中間配当金は、1株当たり25円を実施
- ・期末配当金は、1株当たり30円を実施予定
- ・年間配当金は、1株当たり55円を実施見通し

#### 【2025年3月期 配当予想】

- ・年間の配当金は、1株当たり60円を予定

※2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

このため、過去データにつきましても、株式分割を考慮して表示しております。



#### (ご参考) 自己資本当期純利益率 (ROE) の推移

